

新・帝国劇場 設計者決定のお知らせ



東宝株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 松岡宏泰）は、新たな帝国劇場の劇場設計を担当する設計者が決定いたしましたことをお知らせいたします。

1966 年に開場し、59 年間にわたりお客様からご愛顧を賜りました、現・帝国劇場は、再開発のため 2025 年 2 月末をもって休館に入り、新たな帝国劇場のための準備を進めてまいります。

当社発祥の地、日比谷から程近く、対面には美しいお濠と皇居、三方はビジネスセンターの丸の内に囲まれた、奇跡ともいえる絶好のロケーションに位置する帝劇ビルには、世界に誇る設備と格調を有する現・帝国劇場が所在します。帝国劇場は、1911 年の開場以来綿々と続く進取の精神と舞台への熱き想いを今後も真摯に受け継ぎながら、ここに新たな世紀に向け踏み出そうとしています。その歩みを共にする設計者として、厳正な審査の結果、小堀哲夫氏が選定されました。

■ 新・帝国劇場設計者

小堀哲夫／建築家・法政大学教授

1971 年、9 月 29 日、岐阜県生まれ。

日本建築学会賞、JIA 日本建築大賞、Dedalo Minosse 国際建築賞特別賞、Architecture Master prize など国内外において受賞多数。

代表作品に「ROKI Global Innovation Center -ROGIC-」「NICCA INNOVATION CENTER」「梅光学院大学 The Learning Station CROSSLIGHT」「光風湯圃べにや」など。その場所の歴史や自然環境と人間のつながりを生む、新しい建築や場の創出に取り組む。



■ 設計関係者

PM/CM：日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社

劇場コンサルタント：株式会社シアターワークショップ

設計：小堀哲夫建築設計事務所

■ 参考：

「帝国劇場特設ページ」（新たな帝国劇場の概要について掲載しております。）

<https://teigeki.tohostage.com/closing/>

「丸の内仲通り南周辺地区の都市計画手続き開始 （仮称）丸の内 3 - 1 プロジェクト始動」

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05040/a11a860b/8385/4bad/91c7/b7fbd48dd303/140120241212537924.pdf>

※掲載したイメージパースは検討段階のものであり今後行政協議等により変更となる可能性があります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
東宝株式会社
コーポレートコミュニケーション部
広報室・IR 室 pr_ir@toho.co.jp